

やっぱり

特集

上海は面白い！

MOTEMOTEさが編集部女子2人旅

佐賀空港と上海を結ぶ春秋航空が就航して一年。約2時間で、中国最大の都会に直行することができる。

格安の空の旅を利用しない手はないと、去年に引き続きMOTEMOTEさがでは現地取材。今回は編集部女性スタッフが上海の旅をレポートする。

訪れた2月9日～11日にかけて、中国は旧正月に華やいていた。西暦の正月よりも、お祝いムードが高まるのが旧正月。街なかで爆竹、打ち上げ花火がバンバン上がり、日本では考えられない光景に驚きの連続!!

最近の日中情勢に不安を抱きながら出発した旅だったが、上海の人々の生活や文化に触れ、日本では味わうことのできない楽しさにハマってしまった。

こんなに近くて便利な「上海」に行かないかもったいない!!



ナンジンシールー
南京西路

昔ながらの建物のなかにオシャレな雑貨の店やカフェがあり、レトロな町並みを楽しめる。ギャラリーや、アートの色強い個性的な雑貨屋が立ち並び、入り組んだ路地裏の小さな店を散策するのが楽しい！
もともと集合住宅だった田子坊では、住民の生活感あふれる日常風景も見る事ができる。



アトリエやギャラリーが集まるアートエリア

ティエンズファン
田子坊



ワイタン
外灘

リニアモーターカーで
市内中心部まで移動

上海浦東
国際空港着

佐賀空港
から出発！

春秋航空



中国茶・茶器のお店 臻茶林

田子坊の一角にある『臻茶林』。日本人の渡辺オーナー自ら中国、台湾のお茶を厳選した“おいしくて質のよい茶葉”を集めた店。緑茶、ウーロン茶、プーアル茶、中国紅茶、工芸花茶など約20種類の茶葉が取り揃えられている。人気は、お湯を注ぐと花が開く「工芸花茶」。試飲もさせてもらえるので、じっくり自分のお気に入りを探してみてください！



オーナーの
渡辺宏治さん

早稲田出身なので、佐賀に足を向けては寝られません(笑) 佐賀のみなさん、上海に来たら遊びに来てくださいね！

臻茶林 ぜんちゃりん

住所/上海市泰康路210弄13号 (田子坊二井巷)
営業時間/ 10:00~20:00 年中無休
HP / blogs.yahoo.co.jp/koryan2003

人参烏龍茶

人参烏龍茶を試飲させてもらう。日本ではあまり馴染みがないが、烏龍の茶葉に人参の粉末をまぶして加工したもの。ほんのりと甘いお茶には漢方薬にも使われる甘草がはいっている。飲みやすいので女性におすすめ！喉によいとされている。まろやかで、口当たりのよい優しい味のお茶でした。

ジャスミン茶

人気NO1。こちらで扱われているものは、加工の工程がよいものを使用。何回淹れても香りが続くのが特徴。

お茶セットをプレゼント！詳しくはP141へ



空港からは
磁浮(リニアモーターカー)で
ラクラク移動！

空港内にて「磁浮」の案内板のとおりに進むとすぐに改札口がある。
最新型車両の最高時速は430km。(取材時は最高速度301km)
〈料金〉片道50円
※当日の航空券を提示すると片道普通席が40円。
※Eチケットの半券でも可能。

1元 = 約16円
(取材時のレート)

MOTEMOTE さが
編集部女子2人旅！



上海といえばこの有名な景色。黄浦江という大きな河をはさんで外灘(ワイタン)と浦東(ブロードン)というエリアに分かれている。外灘には20世紀初頭に建てられた洋館が並び、そのなかに商業施設がある。ほとんどのビルの最上階はレストランやバーになっており、夜景を楽しめる場所として人気！！
西洋風建物の上には、中国のものである証として国旗が掲げられている。
レトロな街並みと、近未来的なビルを同時に見ることが出来る上海のランドマーク。空がすすむことが多い上海だが、取材の日は奇跡的に晴天！に数日しかないというのはラッキー！

information

「いつチャイナ♪ 上海3日間」 (1日目) 有明佐賀空港出発 (13:10) / 上海浦東空港到着 (13:55)
(2日目) 上海市内観光 (豫園、豫園商場、上海博物館、骨董品市場) など
JTB九州 佐賀支店 ☎ 0952-23-7180 (3日目) 上海浦東空港出発 (8:45) / 有明佐賀空港到着 (11:40)

春秋航空 <http://www.china-sss.com/jp>
【毎週月曜日、水曜日、土曜日運航】
平成25年3月18日(月曜日)まで
※時間はすべて現地時間(日本と中国の時差1時間)

有明佐賀空港 佐賀県 交通政策部 空港課
TEL: 0952-25-7104 FAX: 0952-25-7318
メール: kuukou@pref.saga.lg.jp
<http://www.pref.saga.lg.jp/web/at-contents/kuko.html>

上海 SHANGHAI
2日目

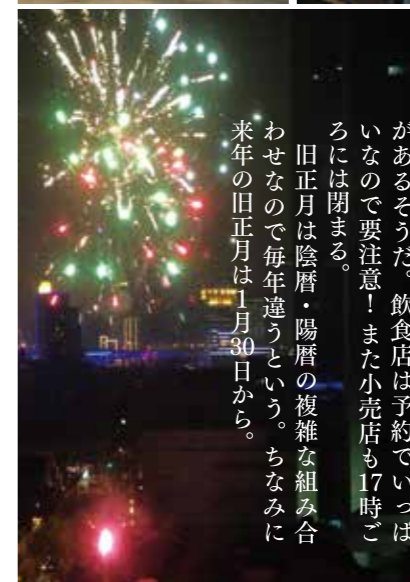
上海動物園といえば
ジャイアントパンダ!!



パンダはお昼寝中でした…残念



中国の旧正月



二人が訪れた時の上海は旧正月の真っ只中!!ほとんどの人が地方に帰省していて、とにかく道路がすいている。上海名物の渋滞がないので車で移動はスムーズ。
街中のいたるところにある赤い提灯飾りが、お祭りムードを盛り上げる。旧正月前日の夕方あたりから、高層ビル近辺の道路で花火や爆竹がパンパンである。日本ではありえないくらい近くである打ち上げ花火に二人とも呆然…。爆竹を鳴らすのは「魔除け」の意味があるのだとか。各家庭、店舗で爆竹を鳴らす音が一晩中続いていた。中国では年末どんなに忙しくて、家族が集まって食事をとるという文化があるそうだ。飲食店は予約でいっぱいなので要注意! また小売店も17時ごろには閉まる。
旧正月は陰暦・陽暦の複雑な組み合わせなので毎年違うという。ちなみに来年の旧正月は1月30日から。



万花楼 (ワンホアロウ) 太湖石と呼ばれる湖の底にある石灰岩。侵食が複雑なほど美しいとされる。庭に持つのがすごい…

回廊にある特徴的な「月亮門」。区切られた先の風景を絵画のように楽しむそうです。



龍壁 (ロンビー)

明の時代の庭園様式
名園・豫園を散策

名園・豫園とその門下街、豫園商城、明・清の時代の街並みを再現した上海老街が「豫園」エリアとして人気だそう。
旧正月のランタン飾りが所狭しと飾ってあり迫力満点の豫園商城を通り抜ける。中国各地から観光客が訪れ、満員電車なみの混み。これが中国か!と呆然としながら内園を目指す。

豫園の「豫」とは人を喜ばせるという意味。500年前の明の時代、両親を喜ばせる為に、四川省の役人であった潘允端が作った庭園。随所に龍のモチーフが施されている。龍は皇帝のシンボルであり、民間人が使うと死罪になったそう。本物の龍の爪は5本だが、豫園の龍は4本の爪にしたことで「龍でない」ということになっている。そんな説明を聞きながら龍の姿を探すのも楽しい。龍が玉を奪いあう姿は勇壮で縁起がよく、旧正月になると見物の人々が賑わう。



元の時代の獅子像。脚の下に子供がいるのがメス、玉を持っているのがオス。日本の狛犬みたい!

ブードン
浦東



地上100階建て!

国際的なビジネス街として急速に発展している「浦東」。上海のアイコンとして親しまれている「東方明珠塔」など、高層ビルがたくさん。日本では見られないような個性的なデザインが特徴的。高さを競うように高層ビルがどんどん建てられている。

日本の森ビルが開発・運営している上海ワールドフィナンシャルセンターは地上100階建て。2008年にオープンした、492mの高さをもつ高層ビル。観光客が多く、エレベーターは長蛇の列で、ぎっしりと詰め込まれる。エレベーターから一歩踏み出すと、解放感あふれるガラス張りの天井。廊下もガラス張りで足元にはダイナミックな景色が。上海の建築物・車の動きなどが見える。高所が苦手な人は注意!

上海ワールド
フィナンシャルセンター
(森ビル)

住所/上海市浦東新区世紀大道100号
展望台営業時間/ 8:00~23:00
一般入場料金/ 94F+97F+100F...150元



イューユエン
豫園



中国っぽいおみやげを
買うなら『豫園商城』で

豫園が国有になって以来、周辺を観光地として整備しようという動きが広がり、豫園にあやかった建物が続々と建てられた。今では多くが観光客向けの飲食店や商店になっている。値段は比較的安い。10元ショップという、日本の100円ショップのような店もあり、中国ならではの雑貨が沢山。お土産にもオススメ。



上海
動物園



中国ではパンダより人気の金絲猴(きんしこう)。孫悟空のモデルになったという金色の毛の猿。



上海動物園は敷地面積が東京・上野動物園の約5倍。園内はカートで移動できる。レッサーパンダ、ホワイトタイガー、ライオンなど動物園の人気者たちがせいぞろい!

ワイタン
外灘



雰囲気は最高♥
TVでよく見ていた光景が目の前に!!感動!

上海の夜景を見ながら
お酒を楽しめる!

外灘の西洋風建物の最上階。テラス席からは外灘と浦東、両方の夜景を楽しめます。ライトアップは19:00~22:00まで。年越しの夜は夜中までライトアップされていました。「我♥上海」の文字や広告などが大型ビジョンに映されており、ずっと見ても飽きない。カクテルのメニューは日本と同じようなもので、ノンアルコールのカクテルも種類豊富! 日本円で1杯700円~1000円程度。



New Heights

住所/上海市黄浦区中山東一路3号 外灘3号7階
営業時間/ 10:00~深夜2:00、
木金土 ~深夜3:00
(料理ラストオーダー 22:30)



小籠包

を食べたいならココ!



ジューシーな肉汁の厚めの皮に包まれている。皮がもちっとして、美味しい。地元の人や観光客から人気を得ていて、朝から長蛇の列ができるほど。1Fでテイクアウトも販売している。

- ・蟹粉小籠 (蟹ミソ入りショウロンポー) ...16個 20元
- ・鮮肉小籠 (豚肉のショウロンポー) ...16個 12元

南翔饅頭店 本店

住所/上海市豫園路 85 号
営業/ 10:00~21:00 年中無休

薄めの皮にスープをたっぷり入れた小籠包。箸でちょっと触ると、破けてしまうほど。生姜の千切りがついており、小籠包の上に直接載せて一緒に食べると味の変化を楽しめる。タレはお酢と醤油が用意されていて、好みの分量で調整できる。日本人好みの味つけになっている。



鼎泰豊 新天地店

住所/上海市興業路 1 2 3 弄新天地広場
南里 6 号楼 2 楼-1 1 A 单元
亜力山大会館 (Alexander City Club) 2F
営業時間/ 11:00~15:00、17:00~24:00



上海蟹

を食べたいならココ!



高安路

上海図安蟹味館

住所/上海市高安路一号 200031
営業時間/ 11:00~14:00
17:00~21:30

とりあえず一人3杯ずつ注文。蟹の甲羅を開けると鮮やかな色の蟹ミソがぎっしり。思っていた以上に詰まっっていて、濃厚。あっという間に完食。追加注文すると、蒸したての温かいものができて、さらに美味しい。女性でも5~6杯、男性なら10杯程度はいける。10月~12月がシーズン。日本で食べれば1杯1500円~3500円もする高級品。今回のツアーでは食べ放題だったので、心ゆくまで堪能できた。

上海での交通



地下鉄

上海の地下鉄に初挑戦。タッチパネルで路線と枚数を選んで買う。買い方、乗り方も日本と同じ。中国語が分からなくても漢字でだいたい分かるので大丈夫でした! 地下鉄の切符は自販機と窓口両方で買うことができる。運賃は切符売り場に表示されているのでわかりやすい。切符はプラスチックのカードになっている。

タクシー

基本的に日本と同じ、手を横に挙げればタクシーは止まってくれる。上海の街中であまり「タクシー乗り場」を見かけないが、デパートやホテルの入り口ではきちんと並んでいるので安心して乗車できる。地図と手書きのメモで大丈夫! おつりの問題があるので、細かいお金は事前に準備しておくこと。

3日目

佐賀着

3日目。朝6時半前にはホテルを出発し空港へ向かう。通訳の除さんとお別れした後は、空港でショッピング。免税店やお土産屋さんが一列にずらっとならんでいる。

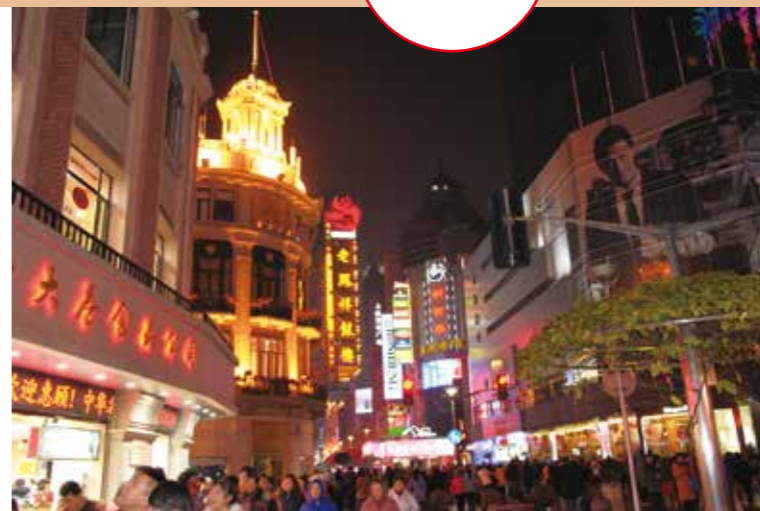


佐賀空港に到着!

海外は移動で疲れてしまうこともあるけれど、佐賀空港を利用すると便利!

上海では、日本語表記のお店や英語が通じるお店が多く、環境に関して心配することはありません。女性の楽しみはやっぱり、ショッピングやグルメ。驚くほど安いものもあるので、日本では違った感覚でお金を使えるのも楽しいです。

南京東路



南京東路は、100年余りの歴史をもつ繁華街。庶民的なおみやげ屋やショッピングモールがならび、歩行者天国になっている。夜はネオンがきらびやかで、まさに上海! 私達が買ったのは、紹興酒・お茶・お菓子など。同僚のお使いで松の実、紹興酒を探す。紹興酒にもさまざまな種類があり、違いがよく分からなかったもので、店員に選んでもらった30元のものを探入。安い! 松の実を殻つきのものを探す。店員と筆談でやりとりし、何とか殻つき松の実をゲット。こんなやりとりも海外旅行の醍醐味だな、としみじみ実感した。

昼も夜も賑やかな繁華街

新天地



佐賀県庁

上海デスクとは?

上海でビジネスチャンスをお手伝い

佐賀県では、経済成長著しい中国最大の都市「上海」のビジネスチャンスを取り込むため、庁内に「上海デスク」を設置している。主にサービス業など、上海に進出したい佐賀の企業を支援している。海外展開の手伝いとして、商談のサポート、マーケティングリサーチのお手伝い、現地の専用機関や弁護士の紹介などを支援している。

ぶっているが、上海に至っては、国際都市なので日本人だからといって警戒されることはないと思う。女性の一人旅もできるくらい安全で、治安は日本よりよいくらいのも忘れていけないのがトイレ事情。紙がないのは当たり前なので常備しておくこと。ひったくりにも注意が必要。財布やカメラなどの貴重品はもちろん、携帯電話も狙われるので要注意。上海は道路が悪く、靴がすぐに痛んでしまう。靴は女性は特にヒールの高い靴は厳禁。歩きやすい靴で対策すること。



佐賀県 上海デスク
代表 北村志帆さん、市村真穂さんにお話をうかがいました。

上海は年間の気温差が激しい。3月~4月に春にかけては急激に暑くなるので、準備を怠りなく。

上海通のお二人にオススメを教えてください!

田子坊



県庁上海デスク
北村さんオススメ

カラフルでパステルカラーの陶器が窓越しに並ぶ。中国太鼓やイチョウの葉をモチーフとしたクラシカルな陶器、色鮮やかな花瓶などがあり、シンプルでオシャレなお店。

PILING PALANG
住所/上海泰康路 210 弄 220 号

新天地



県庁上海デスク
市村さんオススメ

中国の伝統的な技法で繊細な刺繍などを使用したシルクの商品。バッグやポーチ、パスポートケース、ペンシルケースなどがある。

ANNABEL LEE SHANGHAI
住所/太倉路 181 弄 新天地広場北里 3 号楼单元 3